

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月15日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	春日井市	代表者名	伊藤太
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0568-85-6298
担当者役職	ICT推進室長	担当者氏名	荻野史彦
住所	487-8686 愛知県春日井市鳥居松町5-44		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	計画どおり研修を実施することができ、その内容もとても分かりやすく職員が必要な知識・技能を講義していただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年3月2日	15時30分	18時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	不明
	所在地	不明		最寄駅からの交通手段	不明
	派遣形態	講演 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	200 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	有識者よりICTの最新動向を学び、管理職と担当者、それぞれの立場から業務の効率化を図ること	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	研修を受講することで、職員がICTに関する知識を深め、業務に役立てられるようになる	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	オンライン形式で講義を実施。1時間が講義編、2時間が実施編として、講義編はデータの利活用方法についての講義を、実践編はエクセルを使ったデータ分析方法としてピボットテーブルの操作方法の講義をそれぞれ実施していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	予定通り研修を実施することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	所期の目的である研修を実施することができた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 現在集計中のため後日送付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	次年度においても、同様の研修を予定しているため、講師派遣を検討したい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

